

# ひがしはら

平成26年12月25日  
学校だより 第8号  
杉並区立東原中学校

## “すべての取り組みが経験値に”

副校長 賀屋 寛

今年全国で台風や大雨等の自然災害によって、甚大な被害が多く起こった年でもありました。しかし、年末には、青色発光ダイオード(LED)の発明でノーベル物理学賞を3人の日本の科学者が受賞するという嬉しいニュースが入ってきました。私自身、理科の教師として生徒達に授業を通して、科学の必要性や面白さを教えておりましたので、日本の科学の研究が世界で認められることは誇らしいことでもあります。

最近、オリンピック等のスポーツ界でもメダルや賞をとり、世界で活躍する日本人が増えてきました。どちらも相当な努力があつてのことですが、ノーベル賞は、目標として直接的な努力で勝ち取るものではなく、成果に対して後から贈られるものという性質をもっています。今回の受賞は多くの研究者が諦めていたものを、好きな実験をひたむきに繰り返すことで、思いもよらない物質が青色LED発明に結び付いたとのこと。そしてその発明が、省エネルギーや地球温暖化対策に役立つことはもちろん、副産物として赤と緑の区別がわかりにくい方々にとっては画期的なものとなるなど、多方面で世の中に大きく貢献しています。

学校では、学力を身に付けるための教科の学習が中心ですが、その他の取り組みも重視しています。合唱祭では、学年を縦割りにした練習時間を作りました。1、2年生が3年生の合唱を聴いて良い刺激を受けただけでなく、3年生は下級生の合唱を聴いて評価し、自らの欠点に気づくなど学び合うことができました。そして当日は、緊張感のある中でどの学年もすばらしい合唱に繋がりました。11月から12月にかけて、落ち葉掃きのボランティア活動があり、今年も寒い早朝にもかかわらず多くの生徒が参加してくれました。また、学校支援本部主催の「ひがしはらDEまつり」では有志で原中ソーランを力強く演じてくれました。このようなボランティア活動だけでなく、2学期は、東原フェスティバルや音楽祭など仲間とともに力を合わせた印象深い行事がたくさんあり、たくましく成長した生徒の姿が多く見受けられました。

学校行事の取り組みが、3年生にとって受験期の志望校に合格するための直接的な努力ではないことは言うまでもありませんが、これら人として大切な努力を積み重ねることで、社会に出た時には自分に自信がもて、大きな経験値として必ず力になるはず。また、思いもよらないところに自分の生き甲斐になるものを見つけて、将来の進路に繋がることもよくあります。人と人がかかわりあう機会では、無駄なことは取り組む姿勢によっては一つもないということを感じました。

もうすぐ新しい年を迎えます。保護者・地域の皆さま、来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。体調に気を付けられ、よいお年をお迎えください。



## “学力向上に向けての授業改善” ～ICT（電子黒板）を活用した授業～

本校では、各教科で基礎的・基本的な学力を定着させるために校内研修を生かして、個性や能力に応じたきめの細かい指導をしていくように心がけています。特に英語科では、習熟度別少人数クラスに分けての授業が3年目となり、その成果が区や都の学力調査において顕著に表れています。さらに質の高い授業を行うために、2学期から各教室に電子黒板が設置され、いろいろな教科で活用しています。英語科では習熟度別少人数クラスそれぞれでデジタル教科書を使った授業が展開され、生徒も興味をもって取り組んでいます。電子ペンで示した単語や文章がすぐに音声に変わり、画像にアニメーション効果もついています。少しでも生徒が意欲を持って授業に取り組むことができるように努めています。



## “凛々しい女流剣士のように” ～剣道を通して礼儀を学ぶ～

12月に入って、体育の授業は武道の単元になりました。外部指導員として、本校卒業生の福島さん、世田谷の道場で教えている野崎さん、杉並区で教えている林さんにお手伝いいただき、専門的な礼儀作法を含めて授業が行われています。冷たい体育館の床ですが、裸足になって姿勢よくお腹から力を入れて声を出すことで、身体にも心にも気が入ります。授業を重ねていくことで、たくましく鍛えられています。3学期は男子と入れ替わりです。



## “いのちの教育」感想文コンクール” 優秀賞を受賞しました！！

杉並区の「いのちの教育」感想文コンクールにおいて、多数の募集作品の中から厳正な審査の結果、3年A組西川亜衣さんが優秀賞に選ばれました。おめでとうございます。

賞	題	年組	氏名
中学の部 優秀賞	「花咲家の人々」を読んで	3年A組	西川 亜衣

## “杉並区青少年善行表彰” 3つの部門で受賞しました！！

青少年善行表彰とは、青少年の模範となる善い行いをした青少年を表彰し、その表彰の意義を広く伝えることにより青少年の健全な育成に資することを目的に実施しています。今回は3つの部門で受賞しました。今回の案件に限らず、身近に表彰にする事例がありましたら、ぜひ学校にも知らせてください。

部門	団体名・(内容)
個人表彰	(天沼地域少年野球大会におけるボランティア活動)
団体表彰	聞かせや本舗 (阿佐ヶ谷図書館でのボランティア活動)
団体表彰	杉並区立東原中学校吹奏楽部(地域での演奏会や行事に出演)